資料７

地域における取組みについて

令和６年３月26日

北海道

松前町

第１回協議会以降の地域における取組みについて（北海道庁）

１　第１回協議会以降の地域における取組み

（１）道、松前町、松前さくら漁協で今後の取組方針や議論の進め方を協議

（２）桐原先生を講師とした町民向け勉強会を開催
講演テーマ「漁業と洋上風力」（２月17日（土））

（３）松前沖の漁業者とエネ庁・国交省との意見交換会を開催

※第１回協議会以降の取組みについては、資源エネルギー庁、国交省港湾局と随時共有。

第１回協議会以降の地域における取組みについて（北海道庁）

２　今後の進め方

（１）漁業影響調査の考え方、漁業振興策の検討
⇒　松前町、松前さくら漁協を中心とした法定協議会の関係者からご意見をいただきながら事務局で案を作成。

（２）地域が目指すべき将来像について検討
⇒　松前町脱炭素再生可能エネルギー推進協議会※の意見も参考に、法定協議会の関係者からご意見をいただきながら事務局で案を作成。

※構成団体：官公庁、教育、漁協、商工、観光、町内会、金融、建設の各機関など

次回以降の協議会で案を提示

第１回協議会以降の地域における取組みについて（松前町）

３　第１回協議会以降の松前町等における取組み

（１）広報まつまえ12月号(12/1発行)により、第１回協議会の状況を住民に周知

（２）令和５年12月４日第２回松前町脱炭素再生可能エネルギー推進協議会開催
⇒　第１回協議会の開催状況を報告

（３）令和６年１月１日付で、『脱炭素推進課』新設

（４）令和６年２月３日 函館渡島檜山ゼロカーボン北海道推進協議会を設立(全１７市町参画)